

経営比較分析表（令和5年度決算）

岐阜県地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 多治見病院

| 法適用区分 | 業種名・事業名 | 病院区分 | 類似区分 | 管理者の情報 |
|----------|---------|---------|-----------|------------|
| 地方独立行政法人 | 病院事業 | 一般病院 | 500床以上 | 非設置 |
| 経営形態 | 診療科数 | DPC対象病院 | 特殊診療機能 ※1 | 指定病院の状況 ※2 |
| 直営 | 35 | 対象 | ド透I未訓ガ | 救臨が感災地 |
| 人口（人） | 建物面積（㎡） | 不採算地区病院 | 不採算地区中核病院 | 看護配置 |
| - | 73,896 | 非該当 | 非該当 | 7：1 |

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 ガ…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

| 許可病床（一般） | 許可病床（療養） | 許可病床（結核） |
|------------|------------|---------------|
| 501 | - | 13 |
| 許可病床（精神） | 許可病床（感染症） | 許可病床（合計） |
| 33 | 6 | 553 |
| 最大使用病床（一般） | 最大使用病床（療養） | 最大使用病床（一般+療養） |
| 390 | - | 390 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該病院値（当該値） |
| — | 類似病院平均値（平均値） |
| 【 | 令和5年度全国平均 |

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

| 機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む) | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|---------------------------------|-----------|-----------|
| - | 平成22年度 | - |
| - | 年度 | 年度 |

I 地域において担っている役割

岐阜県東濃地域の基幹病院として近隣の医療機関等との役割分担・連携のもと、3次救急を担うとともに、NICU、地域周産期母子医療センター、精神科病棟、結核病棟、感染症病棟、緩和ケア病棟を有し、また地域がん診療連携拠点病院として高精度放射線治療センターを整備するなど、地域で必要とする高度急性期・急性期を対象とした医療の提供を果たしてまいります。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- 経常収支比率・医療収支比率・累積欠損金比率
昨年度に引き続き赤字となり、経常収支比率は悪化しました。医療収支比率は平均値より1.7ポイント低くなっています。
- 病床利用率
平均値より5.7ポイント低い利用率となりました。今後も医療連携強化などにより入院患者を増やす努力をしていきます。
- 入院患者・外来患者1人1日当たり収益
入院収益は平均値より高くなっておりませんが、外来収益が平均値より低いため増収に向けて努力していきます。
- 材料費対医療収益比率
平均値以下であり特に問題ありません。引き続き薬価等の償還価格の算定に努めます。

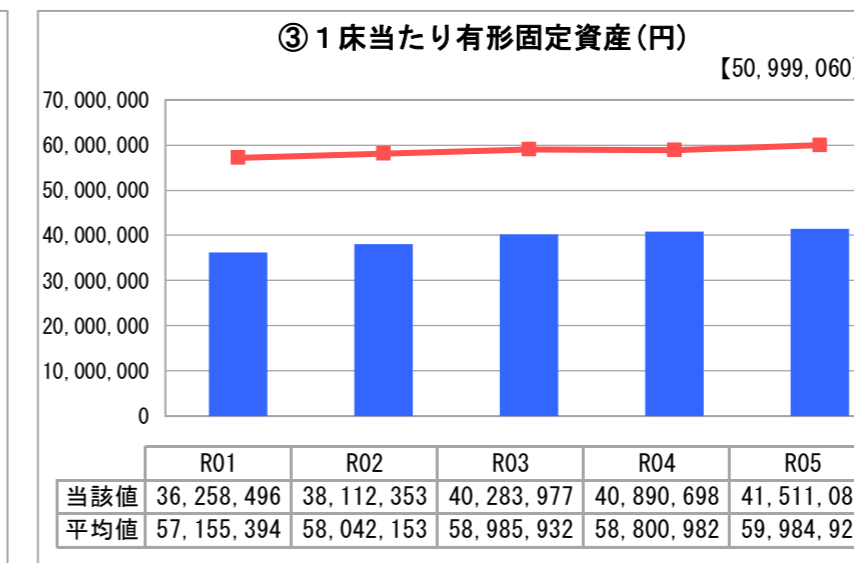
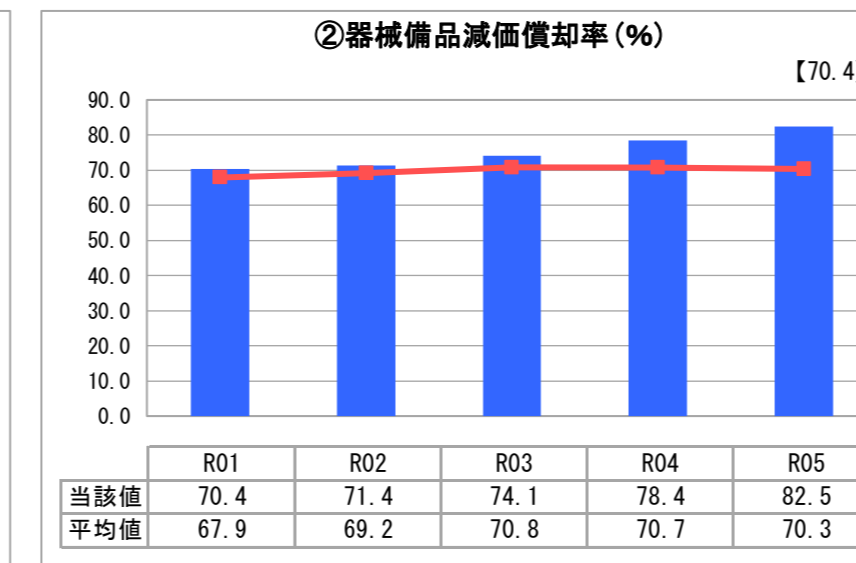
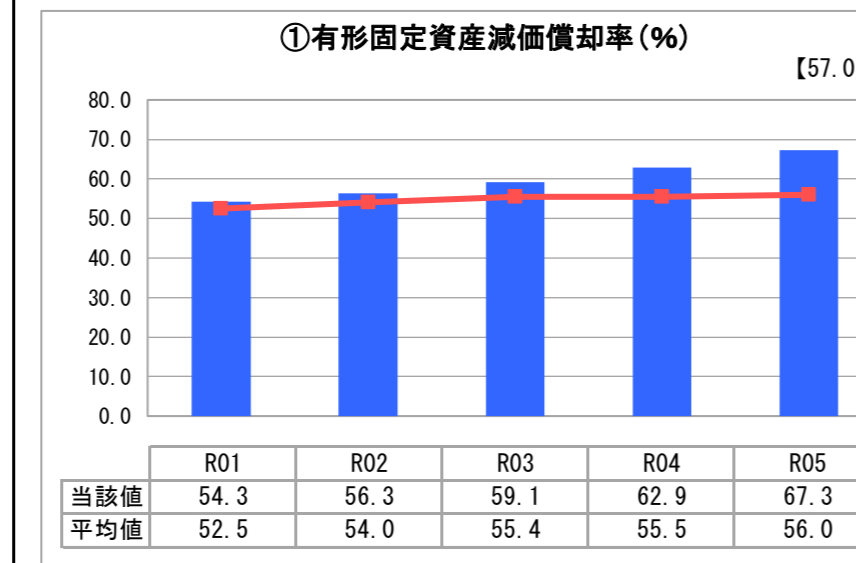
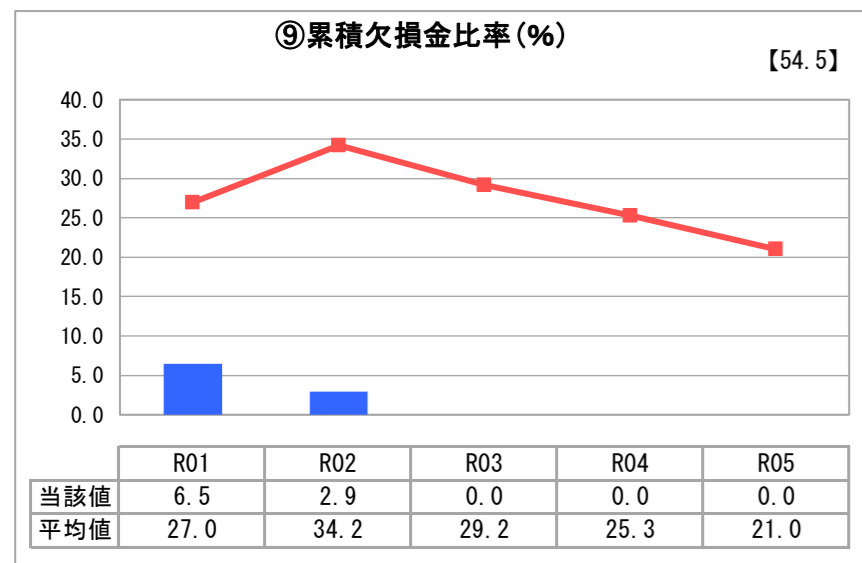
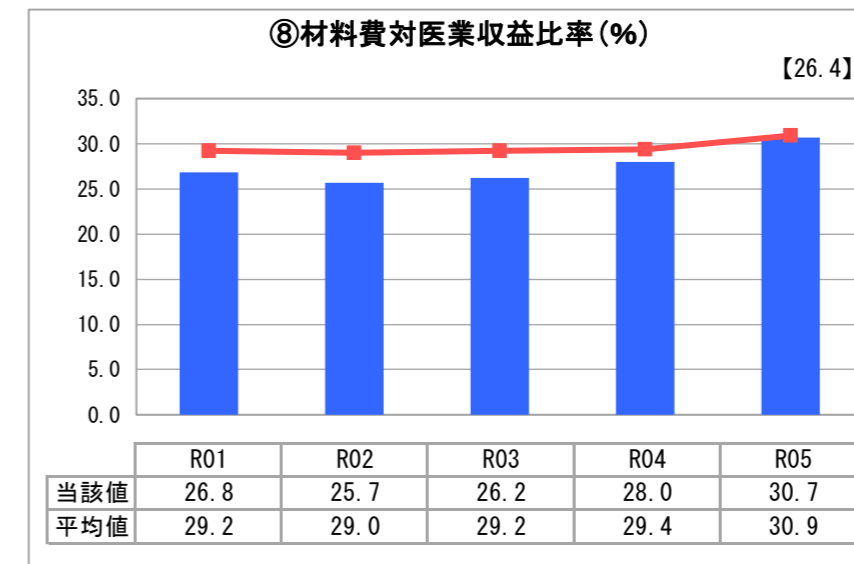
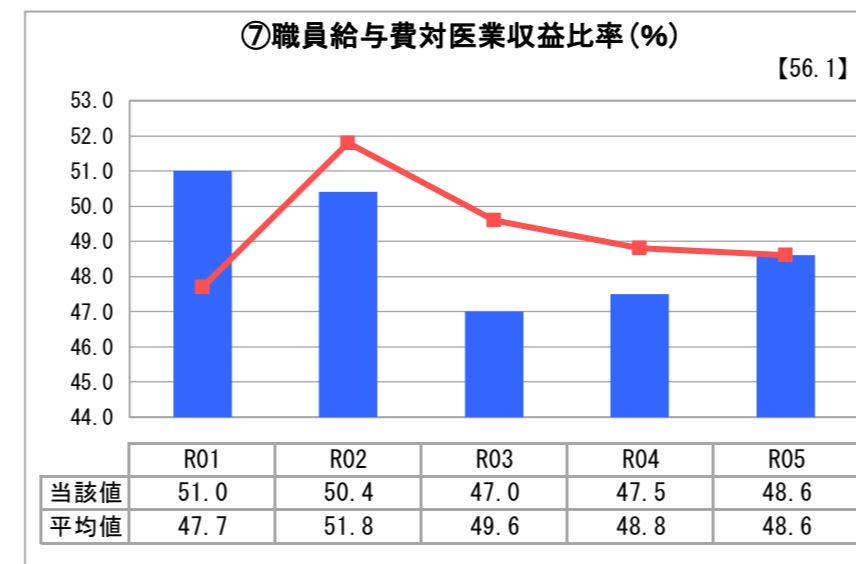
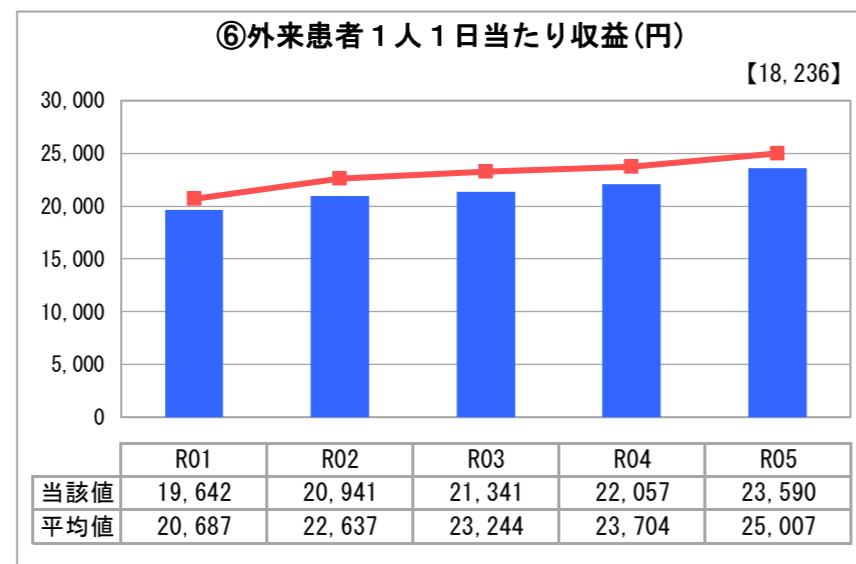
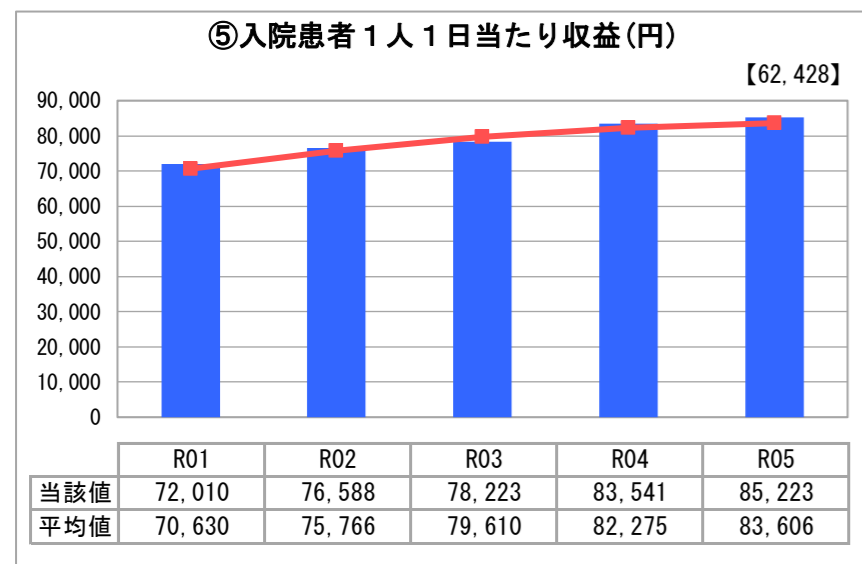
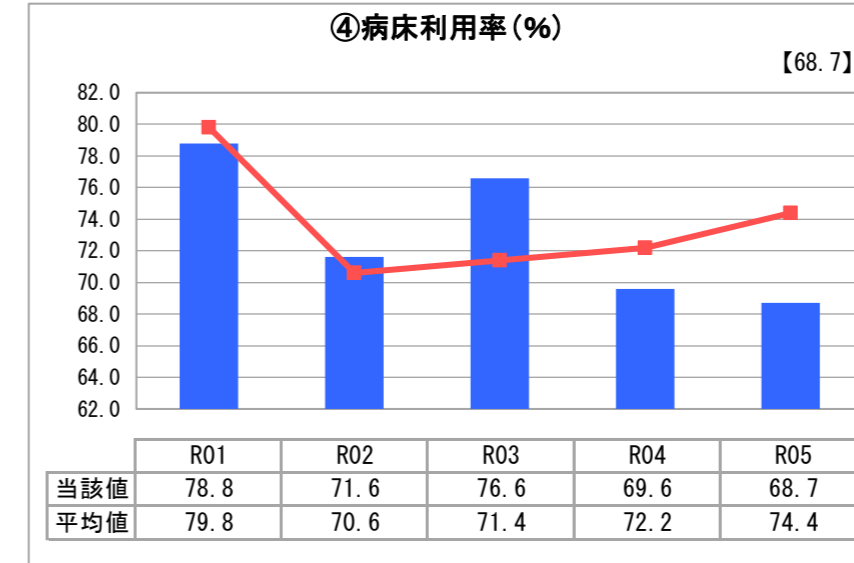
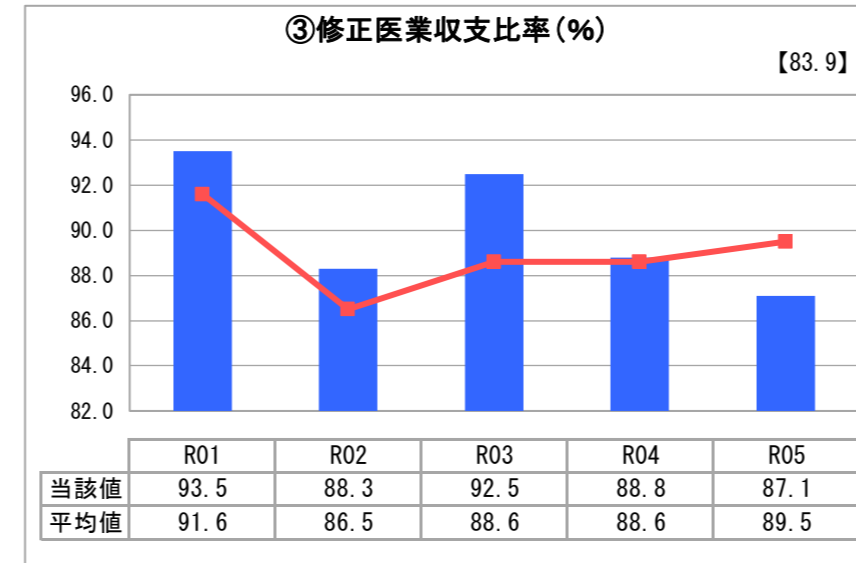
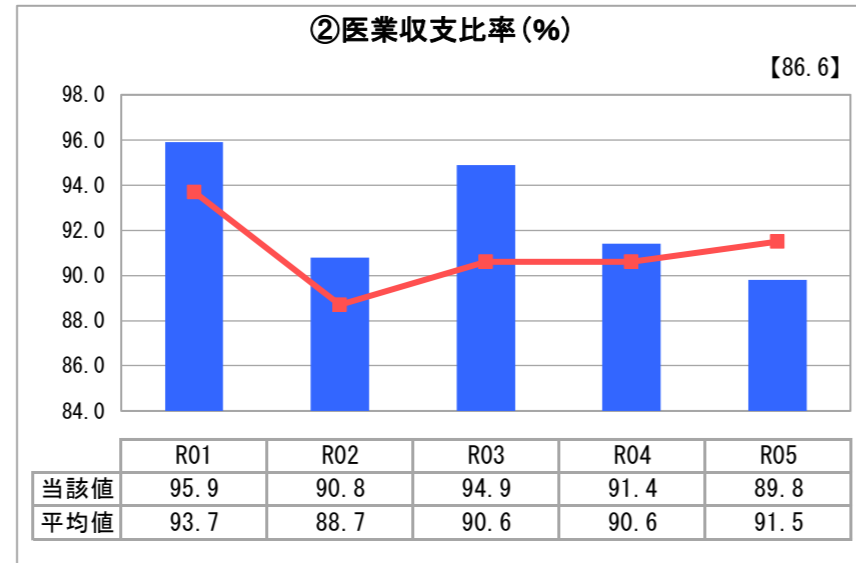
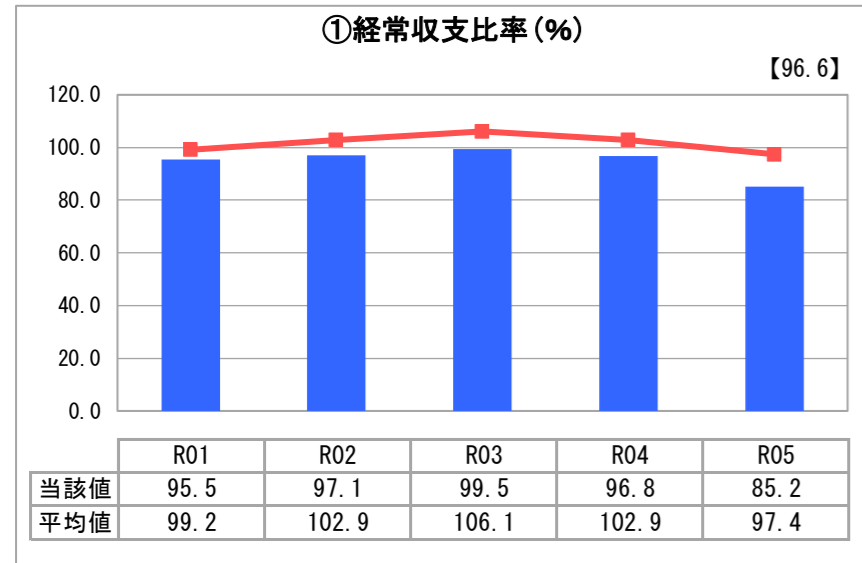
2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率
新中央診療棟が令和6年4月から開設したため、今後はその影響があります。その他の有形固定資産については、計画的に更新等を行ってまいります。
- 器械備品減価償却率
新中央診療棟の開設により、平均値より12.2ポイント高くなっていますが、今後も耐用年数を経過する医療機器が増えますので、更新計画に基づき優先度を考慮しながら更新してまいります。
- 1床当たり有形固定資産
基幹病院としての役割を担うため、施設の状況を考慮すると、更なる整備が必要な状況です。後は資金及び劣化状況を判断したうえで、優先度の高いところから計画的な整備を行ってまいります。

全体総括

当病院事業は、5年連続赤字となり、経営の健全性の確保のために努力していく必要があります。他の医療法人が行わない社会性を帯びた不採算な医療部分の影響があると考えていますが、新中央診療棟の開設などにより、十分な役割・機能を発揮することを目指します。併せて収益も国の医療制度改革や診療報酬改定等に迅速に対応し、効果的医療の推進、DPC特定病院群の取り組み、医療連携推進や役割分担強化による新規入院患者の獲得等を行ってまいります。費用も、適正な人員配置、材料費や委託料の節減や多様な契約手法の導入などによる費用削減を目指します。今後も、岐阜県地域医療構想及び岐阜県保健医療計画に基づき、東濃地域の基幹病院として、近隣の医療機関との役割分担・連携の下、高度・先進医療、急性期医療、政策医療等の県民が必要とする医療を提供してまいります。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。